

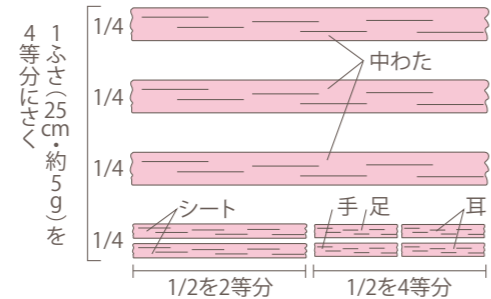
ぷにゅぷにゅ マスコット **ぷにゅぷにゅねこ**

Design maco maako

□用意するもの

- アクレヌ 25cm(約5g) ... ※補正が足りなければ別量からとる
- ソリッドアイ(3mm・目)(H221-303-1) 2コ
- ソリッドアイ(2mm・鼻)(H221-302-1) 1コ
- 刺しゅう糸(25番手・茶) 1本どり・40cm
- 厚紙
- フェルティング用マット(H441-015)
- フェルティング用ニードル(極細)(H441-023)
※またはアクレヌスターセット(H441-047)
- 定規・ボンド・ハサミ・セロハンテープ・縫い針
・目打ち・つまようじ

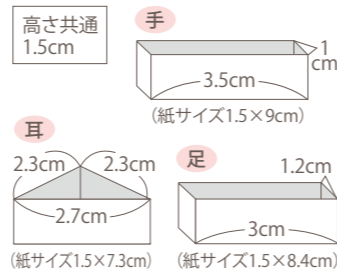
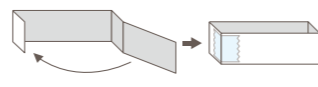
□下準備 ●下記のようにアクレヌを取り分けます。



※6色セット(1色約4g)を使用する場合
表側に近い色目の別色(約1g)を中わたの中心部に使い、そのまわりに表側の色の中わたを貼りつけます。そうすれば別色が表に透けにくく、きれいに仕上がります。

●厚紙で型を作ります。

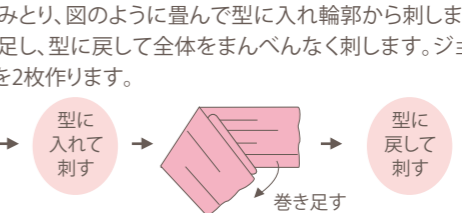
指定の寸法にカットして折り、セロハンテープでとめます。



●足用を型の幅に端から巻き、型に入れます。手と同様に刺しますが、指定サイズにあわせて平ら気味に仕上げます。



●耳用からひとつまみとり、図のように畳んで型に入れ輪郭から刺します。少し三角にまとったら形に添って巻き足し、型に戻して全体をまんべんなく刺します。ジョイント側は刺しすぎに注意しましょう。これを2枚作ります。



3 ジョイントする



1 足をジョイントします。実物大型紙を参考に位置を決め、ほぐした部分を刺しつけます。



2 「補正のコツ」を参考に、ジョイント作業でへこんだところを補正します。



3 座らせて実物大型紙を参考に顔の位置(耳・目鼻)を決め、目・鼻の位置に目打ちで穴を開けます。



4 耳をジョイントします。3で決めた位置に耳のほぐした部分を刺しつけ、へこみは補正します。



5 手をジョイントします。実物大型紙を参考に位置を決め、手のほぐした部分を刺しつけ補正します。



6 パーツがジョイントできました。

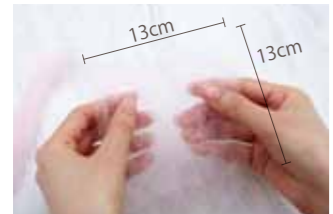
●補正のコツ

幅5mm程度にハサミでカットし、繊維を混ぜるようにほぐしたものを優しく刺しつけます。

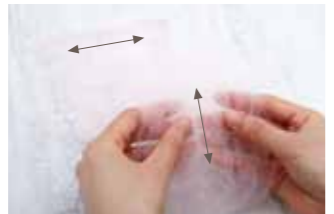


※補正用(1-4で取り分けた分)で足りない場合は分量外から取る。

1 ベースを作る



1 シート用をそれぞれ13cm角程度のシート状に広げます。



2 繊維が交差するように1を重ねます。



3 中わた用をすべて小さくちぎります。



4 3から2ピースを補正用に取り分けておき、それ以外を手で丸くまとめます。



5 シートで4を包みます。



6 包み口を刺しとめます。



7 全体を軽く刺して形を整えます。



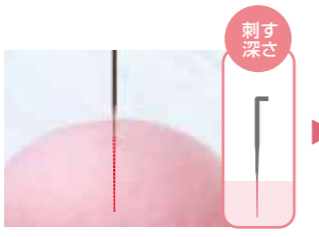
8 ベースができました。

●包み方のコツ

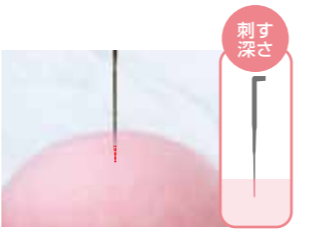
シートの端をつまみ押さえながら包みます。引き上げた端を刺しとめながら包んでもよいでしょう。

●形を整えるコツ

刺し始めふわふわのときは、力を入れずにゆっくり深く刺し入れます。20~30回程度全体にまんべんなく刺し入れます。



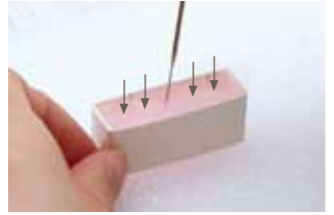
全体がまとまってきたら針先5mm程度で浅い層を刺します。丁寧によりまんべんなく刺します。



2 パーツを作る



1 手を作ります。手用を型の幅程に端から巻き、型に入れます。



2 全体を刺します。型から出して上下を返し、反対面も刺します。左右も同様にします。



3 型から出して先を丸く刺し整えます。

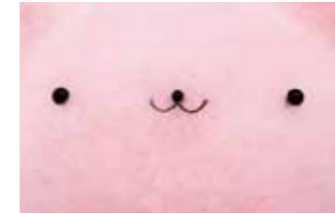


4 半分のカットし、切り口をほぐします。手が2本できました。

4 顔を作る



1 目の位置にボンドをつけたソリッドアイを差し込みます。



2 茶の刺しゅう糸で口を刺しゅうし、鼻の位置にボンドをつけたソリッドアイを差し込みます。

●アレンジ

別色で模様を刺しつけても可愛く仕上がります。



●口

玉どめせず、糸を長めに残し後頭部から針を入れます。最後は余分な糸を切り、糸端をニードルで刺して押し込み上から補正して隠します。

